

## 第4回（仮称）木更津市協働のまちづくり条例策定市民懇話会 議事録

### ◇第3回アンケートに関する回答

意見：全体会議の時間がもう少し取れば良かった。

回答：今後は時間配分を含め全体会議のあり方を検討し、要望に応えられるようにしたい。

意見：他の班の話し合いの内容、活動が解らなかった。

回答：各班の発表をその都度設けるなど対応を考えていきたい。またもっと時間が取れるようなスケジュールを検討していきたい。

意見：JSTの手法は不適切で、書記係を決め記入させた方が多くの意見を集約できると思う。

回答：今後、進行役、ファシリテーターが意見を聞き、書記係を活用しシートに記入する方法など検討していきたい。

意見：もっと多くの市民を協働させる方法はないか。例えば、公民館毎に市民と行政が協議会を設け話し合う、説明するというのはいかがでしょうか。

回答：今回は地域に捉われない内容の会議ということで一箇所で開催したが、今後はマスタープランの地域別構想や景観計画など地域性が問われるような問題を討議していただく場合は、各地域での開催を考えている。

意見：条例の案の作成もワークショップを開催し、協働で策定することをお願いしたい。

回答：これまで伺ったご意見は尊重していくが、案の作成には庁内調整、パブリックコメント、法務協議などを行い修正等の作業もあることから、事務作業は市に任せていただきたい。

意見：回覧板等を利用し、アンケートの実施ができないか。

回答：今回は考えていないが、権利を制限する規制を検討する場合は、市民の意見集約の方法として検討していきたい。

## 第4回（仮称）木更津市協働のまちづくり条例策定市民懇話会 議事録

### ◇骨子案に関するご意見

意見：NPOについては、木更津市に法人化されている団体は31あり、そのうち26団体が介護関係の活動をしている。介護以外の活動をしている団体はないに等しいが、市はNPOを協働の対象としているが、どのようなNPOを育てようとしているのか。また、どのようなNPOを期待しているのか、よく見えない。自治会をNPO化すると地域の支えとなると思うが、NPOの定義について工夫が必要ではないか。

回答：NPOに何でもかんでも頑張ってもらおうと考えているのではないが、まちづくりの活動を行っている団体もいるので、市としてできる支援をしていきたい。NPOの定義については検討する。

意見：まちの将来像に子供や高齢者だけではなく、障害のある人という文言も入れて欲しい。福祉の充実はどの班からも意見が出されていた。また、市の役割でも教育という言葉はあるが、福祉という言葉がない。福祉への配慮を考慮したまちづくりをして欲しい。

回答：検討していく。弱者という表現は可能か。

意見：ないわけではないが、あまり言葉を選ばないほうが良い。

意見：コンパクトなまちづくりという表現がなくなっている。

回答：まちづくりの方向性として歩いて暮らせるまちが福祉にもつながるということで説明をさせていただいた。今回は役割などまちづくりへの関わり方を考えてきたので、説明の中になかった。

意見：今回のワークショップで条例を作るということで良いのか。市民の皆さんから意見を出してもらう場合、良いところ悪いところという切り口では、条例の中身が作りづらいのではないか。モデルケースを示してもらい、木更津市ではどういうものを盛り込んだら良いかというように聞いてもらった方が意見が出し易かったと思う。

回答：まずは先入観を持たずに、まちづくりについてどう考えているかを伺いたかった。

意見：題名をどうするか、市民、企業やNPOの役割や、市長や議会職員の責務など、また市民が主体ということは明記しないとイケないし、未成年の参加の機会、参政権や情報請求権を考えていただく必要があると思う。市民参加の仕組み、手続きを考えると大事ではないか。また、分野別の施策をどの程度盛り込むのか、他の施策との関連はどうするのか、市の最高法規とするのか、モデルケースで考えた方が良かった。

回答：今回はまちづくりへの関わり方を話し合っていた。市民の権利、責務や市の責務とかは条例で定めるものと考えている。自治基本条例ではないので、市の行政全般に関わる内容を明記することは難しいところもあるが、内容を今後よく検討していきたい。

意見：将来像にきれいな港や港町と書かれているが、港の船はどうにかならないのか。

#### 第4回（仮称）木更津市協働のまちづくり条例策定市民懇話会 議事録

回答：ガット船の移転については、県が移転の方向で港湾計画の改定を予定していると聞いているが、詳細については、今のところ判らない。

意見：市の青少年の現状を把握し、公表し、対応をしなければ、将来にわたる条例が作成できないのではないか。

回答：まちづくり条例が全てを網羅できるものではないことをご理解いただきたい。